

.....

二火会たより・24号

日本山岳会 二火会 〒102-0081 千代田区四番町 5-4 TEL03-3261-4433

.....

暑中お見舞い申し上げます。

♪夏がくれば思い出すはるかな尾瀬ののこみち♪でお馴染みの尾瀬に行ってきました。この広い尾瀬の湿原はいつもと変わりがないかと思いましたが、ニッコキスゲが激減していました。とても残念です。鹿の被害が想像以上に広がっています。対策が追い付かないのでしょうか？

又この東日本大震災で東電が尾瀬に対してどう対処されるかハラハラして見守っていましたが、木道の黄金道路は無事で（東電だけでないのですが）、新しく補修もされていました。有難いことです。少しでも自然を大切にしたいものです。

皆様はこの暑い夏をどのようにして乗り切っておられますか？
早く涼しくなるといいですね。

いよいよ9月より皆様の身近な山で横浜市・鎌倉市・多摩市の高い所を歩きます。高い山も低い山もそれなりに趣があり、歴史があり、歩くのが楽しみです。
これからの計画を立てるために希望の山、紹介したい山等がありましたらどしどし声をお聞かせください。

焦らず、弛まず楽しく歩きましょう。皆様の温かい応援よろしくお祈いします。

代表 佐藤 登代子

山行報告

6月の山行 奥多摩・あじさい山

- 期 日：2015年6月9日（火）曇り
- 参加者：石光久仁子、植村澄江、佐藤登代子、佐野加代子、染谷美佐子、渡部温子、本多祐造（ゲスト）、松島岳生（係り）8人

奥多摩山岳会の長老で地元五日市在住の本多祐造さんにご案内役をお願いした。僕の記憶ではこの時期のあじさい山は3度目でいずれも本多さんにご同行いただいたのではなか

ったか。9時半に五日市駅に8人が集合。心配された雨は中央線の車中から既にやむ気配で、駅に着くとあがっていて、あじさい見物と梅雨時の雨は付き物と覚悟を決めていたのだが、ともあれ良い出足になる。

郷土愛にあふれる本多さんは皆さんをまず郷土館に案内したかったのだが、本日は休館日で、代わりにあきる野市役所の郷土資料の展示コーナーを見学する。向い側の中学校の校庭脇には五日市憲法草案にまつわる記念碑がある。

稲荷尾根の取り付きは分かりにくい。住宅街の一画にある赤いポストが目印になる。ここから雨上がりで滑りやすい林道を30分ほど登って静かな琴平宮の境内へ。地元のライオンズクラブが寄付した木の香もあたらしいあずまやで眼下の五日市の眺めを楽しみながら休憩する。トイレもある。稲荷尾根の登山道をしばらく歩いて右折、人工林の中の急な滑りやすい斜面を30分ほど下って南沢へ。さて、雨はあがってくれたが、今回はあじさいが咲いているかどうか問題だ。南沢の両斜面にこれから見ごろを迎えるいろんな種類のあじさいが植えられている。これは地主さんが個人的に丹精して一般に公開しておられるものだ。桜の開花と違ってあじさいは6分咲きというかどうか。あじさい園のアズマヤで6分咲きのあじさいに囲まれて昼食。

食後は、本多さんの案内で、隣の深沢集落へ移動、東京一という巨樹「山抱きの榎」見物と都指定史跡の「深沢家屋敷跡」へ足を伸ばす。この深沢家の土蔵で五日市憲法草案が発見されたという。

深沢集落から車道を小一時間歩いて15時前に五日市駅に着き解散する。(松島)



7月の山行 石尊山・本白根山

■期 日：2015年7月14日(火)～15日(水)

■宿泊場所：中沢ビレッジ

■参加者：織田沢美知子、児嶋和夫、茂木洋子、松沢君子、佐藤登代子、
川村光子(ゲスト)、下野美穂子(ゲスト)、宮澤盛太郎(ゲスト)、
清水千枝子(係り)、植村澄江(係り)、下野武司、(係り)11名

7月14日 殺生、万代鉦、草津自然歩道 石尊山

8時30分 JR高速バス 代々木ターミナル発=12時36分 草津温泉ターミナル着
タクシーにて殺生河原へ、12時55分殺生河原から歩き始める。殺生河原は日差しが暑いし、
硫化水素ガス発生区域なので早々に遊歩道
を歩く、途中ノリウツギ、ツマトリソウ、
イワカガミ、リンドウやミツバオーレン等
がみられる。

20分で万代鉦分岐に到着、万代鉦のきれいな温泉源を見てから、直接ホテルへ向かう
人と石尊山へ行く人と別れる。

15時30分登山口。石尊山へは樹林帯の山道
は日射を遮り涼しい、歩きやすかった。途
中数か所岩の上に根を張った「ネズコ」の大木が印象的だった。16時35分石尊山は樹林の
中に小さなお社がひっそりと建っていた。

下りは20分ほどで道の駅に到着。タクシーで中沢ビレッジへ



7月15日 日本白根山へ

8時30分ホテル出発タクシーにて 殺生河原=9時ロープウェイ=9時15分リフト=
9時30分出発

草津の最高峰本白根山(2171m)を一周するコースです。7月8月にコマクサが咲くシーズ
ンは多くのハイカーで賑わっています。彩りあざやかな高山植物は、季節によって違った
種類を眺めることが出来るそうです。展望所では目の前に絶景が広がり荒涼とした景色を
彩るコマクサの群生は見事としか言いようがありません、感動です。鏡池に向かう途中、



樹林帯ではマイズルソウ、ゴゼンタチバナ、
ギンリョウソウ、など多くの花々が見られま
した。

今回の山行で下野美穂子さんに特にお世話
になりました。宿も安く宿泊することが出来、
自家用車で荷物を運んで下さり、軽量での山
行が出来ました。

心に残る山行でした。参加者一同深くお礼申
上げます。(記録：清水 植村)